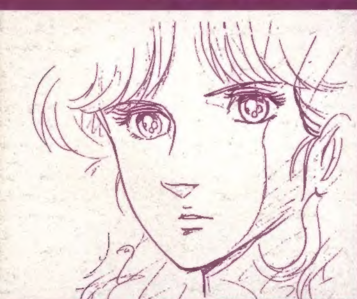
昭和59年11月6日国鉄首都特別扱承認雑誌第1858号 昭和60年6月1日発行第5巻第6号マイアニメ6月号ふろく

戦国魔神ゴーショーグン
時の異邦人
エトランゼ ÉTRANGER

設定資料集

アニメ資料館
マイアニメ6月号ふろく







キャスト

レミー島田	小山茉美
北条真吾	鈴置洋孝
キリー・ギャグレー	田中秀幸
レオナルド・メディチ・ブンドル	塩沢兼人
スーグニ・カットナル	木原正二郎
ヤッター・ラ・ケルナグール	郷里大輔
レミーの母	藤田淑子
女の子	高田由美
老婆	津田延代
男	飯塚昭三
医師	松岡文雄
警官	徳丸実
警官	屋良有作
警官	広中雅志
N・C	島田敏
秘書	川島千代子
看護婦	鈴木富子
博物館員	中野聖子



◀アフレコ風景

キャラクター対比表



目次

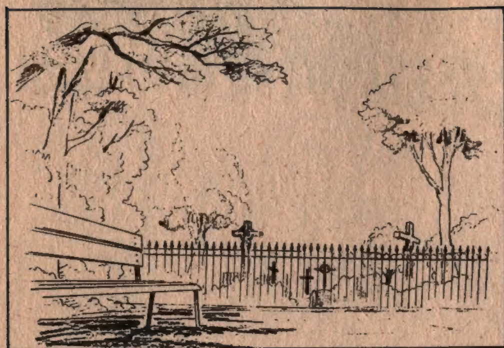
レミー島田……5歳
パリの裏街で彼女の母は

レミーは、母から一度だけおこづかいをもらった事と母の粗末な葬列しか覚えていない。思い出はそれだけしかなかった。幼いレミーが一人で生きていくしかなくなった時、パリの街の人々はみんな敵だった。

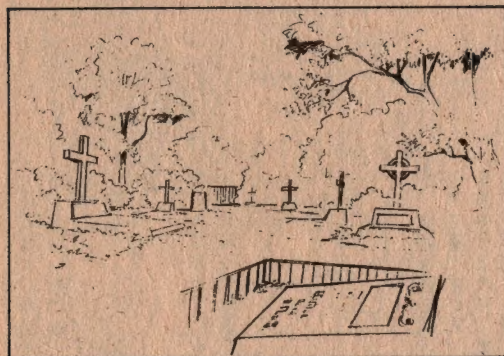
レミーは、フランス人の母と日本人の父の間に生まれたが、物心がついた時すでに、父はいなかった。母はパリの裏街で、まさに体を張ってレミーを育てた。

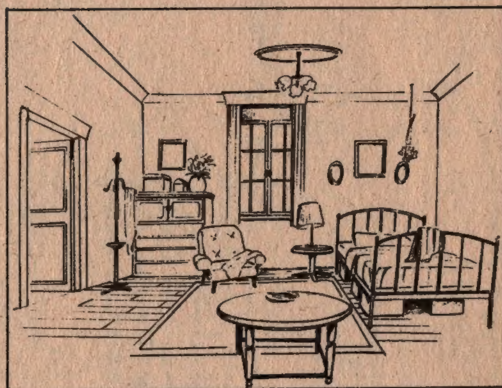
レミー島田・5歳の頃

レミー島田のお母さん


パリの墓場


パリの裏街


パリの墓場（参考用）


パリの部屋

パリの街の人々

警官

Ⓐの親

Ⓐ子供

レミーの母親と抱き合っている男

子どもたちは親のないレミーをいじめ、大人たちは物を盗むレミーを追いかけ回し、警官も味方ではなかった。

レミー島田……20歳
ある砂の町で運命の日が

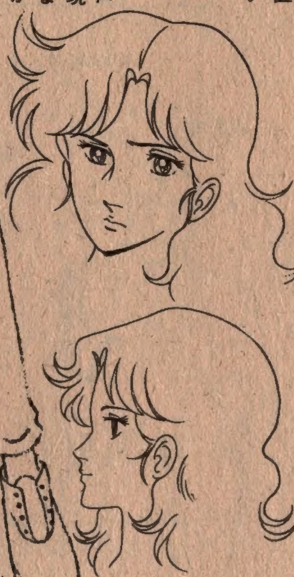


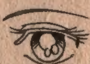






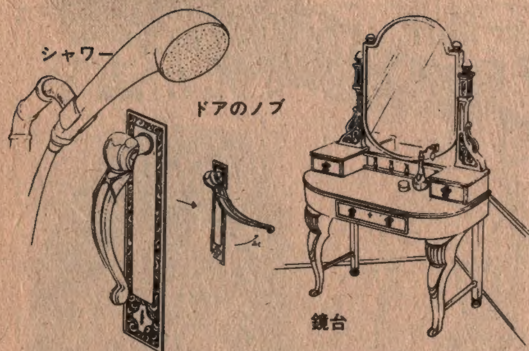
そこはどこなのか、仲間たちはどこにいるのか、夢の世界なのか、幻を見ているのか。レミーは見知らぬ風景の中を、猛烈な砂嵐にさらされながらさ迷っていた。自分の位置を知らせるため、愛銃44マグナムを空に向けて撃つと、応えるように5発の銃声が響き、やがて5人の仲間が現れた。この物語はこうして始まる。レミーたちは、これからどこへ行くのか…!?

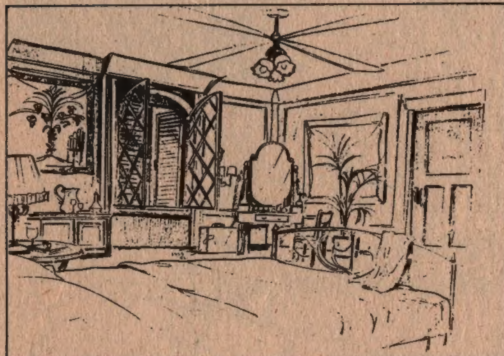




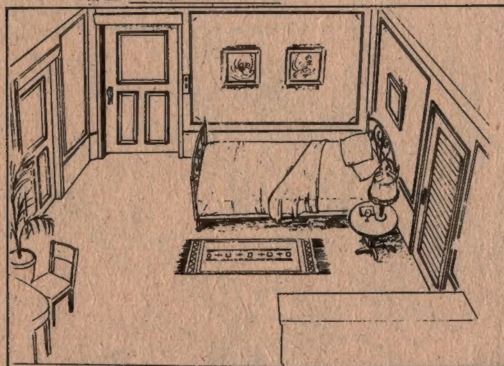




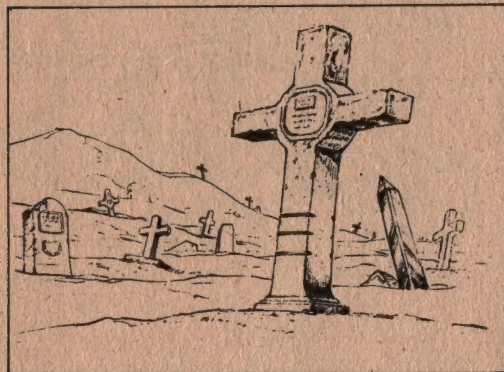




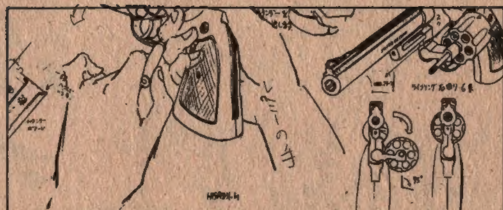
レミーの部屋

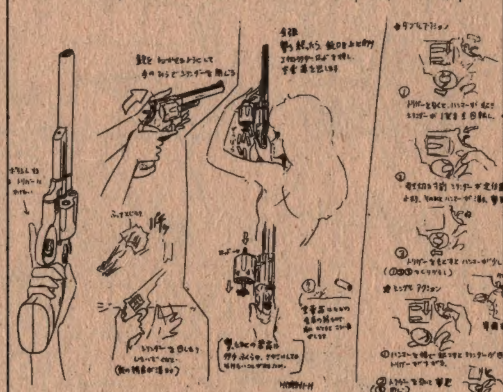


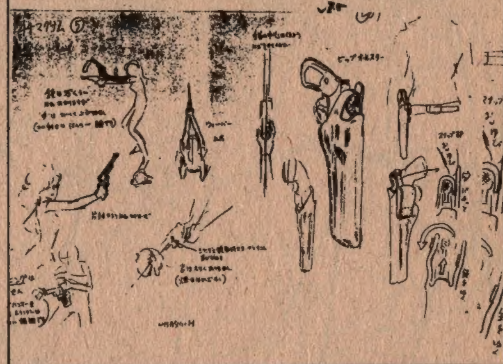
レミーの部屋

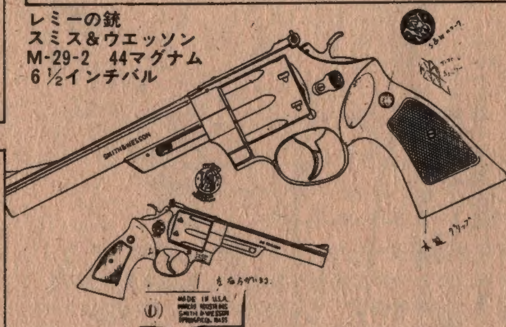


レミーの墓









レミーの銃
スミス&ウエッソン
M-29-2 44マグナム
6½インチバル

一人でたくましくしたたかに成長したレミーは、某国ＥＩＣ情報部の秘密諜報員となった。が、任務に失敗し、恋人のフランシスと共に逃亡を図るが捕らえられた。獄中、フランシスを殺されたと思い、望みをなくして自ら命を断とうとした時、スカウトされ、トライススリーのチーフパイロットとなる。そして、ドクーガとの戦いの中でやっと仲間を作ることができたのだった。

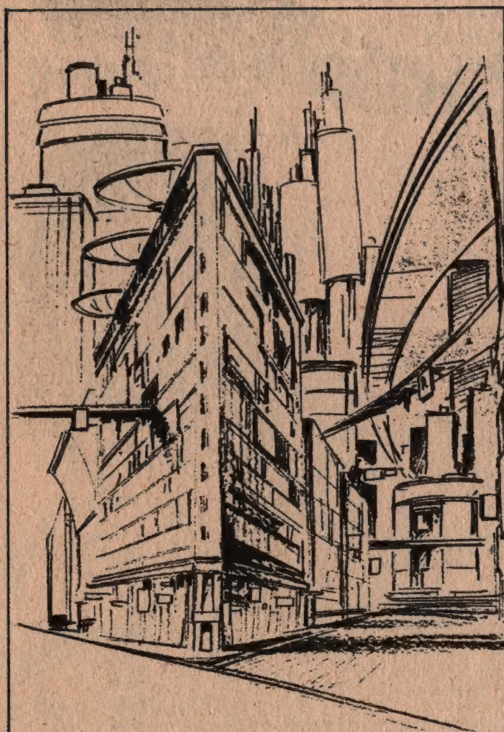
レミー島田……70歳
メガロポリスで死が迫り



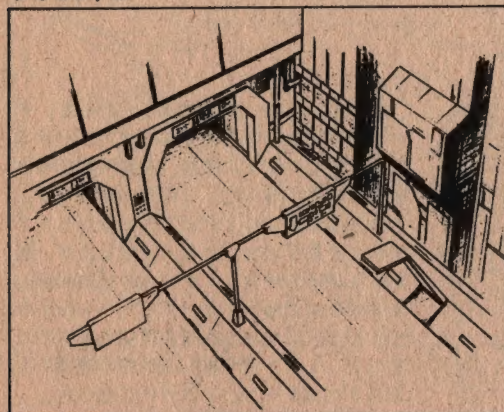
by 小山茉美

40年ぶりに真吾たちと会うために、待ち合わせ場所に急ぐレミーは、銀行強盗事件に巻きこまれ、高速道路から転落。運び込まれた病院で、あと2日の命しかないと宣告されてしまう。

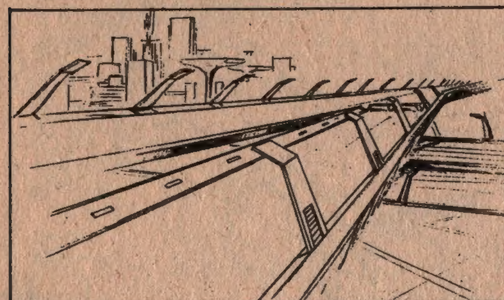
レミーの酸素マスク



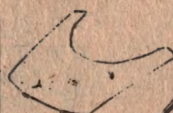
メガロポリス

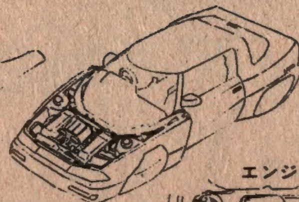


高速道路トンネル入り口

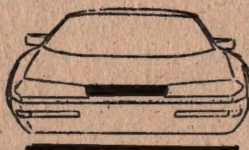


高速道路

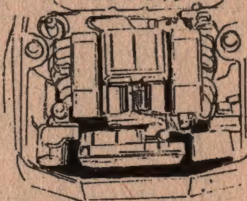


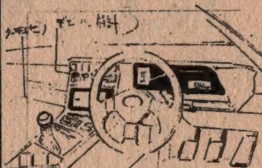


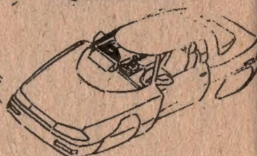
正面

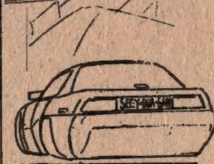


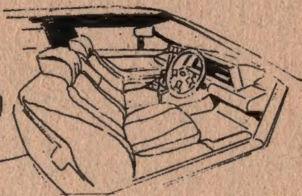
エンジン内



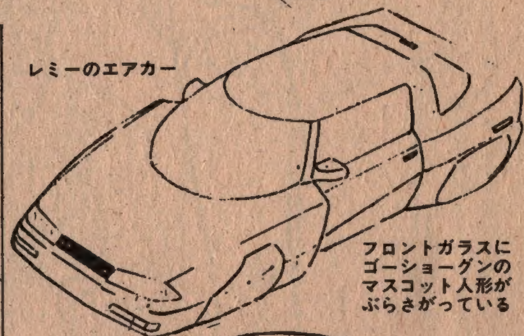




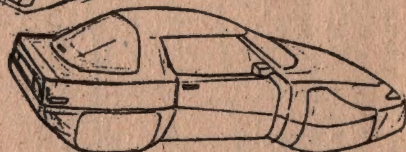




レミーのエアカー



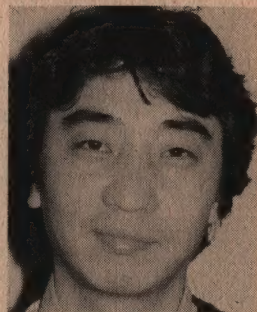
フロントガラスにゴーショーグンのマスコット人形がぶらさがっている



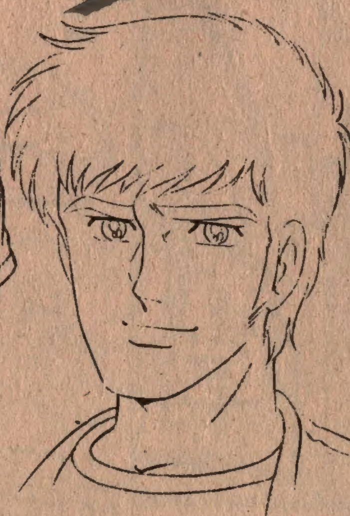
ドクーガとの戦いの後、ギャラクシー栄誉賞を授与されるがこれを辞退。求婚者が続出したが、どいつもこいつも帯に短したすきに長しで、動物のほうがましと思ったのか、アフリカの自然動物公園で保護官として密猟者を相手に戦っていた。あれから40年。レミーは70歳を超えたがいまだに独身。最近は家に閉じこもり世捨て人のような暮らしをしていたらしい。預貯金もまったくなく、健康保険の掛金も未納だった。その彼女の体は進行性白離病に蝕まれ、完治の見込みは５％もないほどに進行していた。その上強盗事件に巻き込まれて事故を起こし、彼女の命は風前の灯となった。

北条真吾……砂の町で
小型兵器でレミーを守り

砂の町で、ありとあらゆる小型兵器を駆使し、レミーを守り抜く。彼の運命も、砂の町では4日間と宣告されていた。



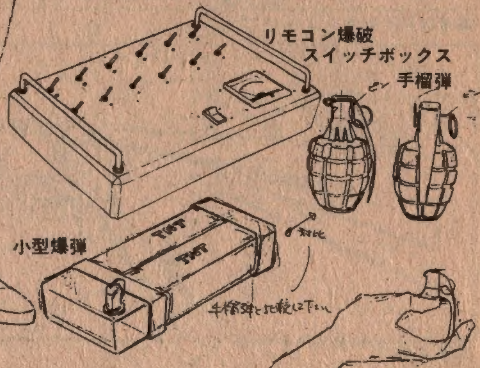
by　鈴置洋孝



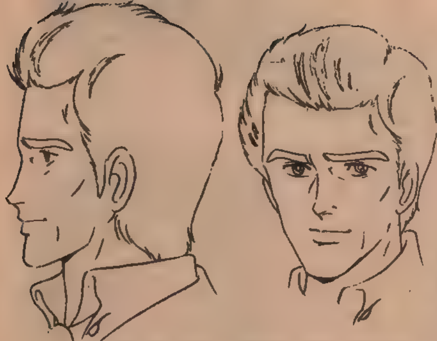




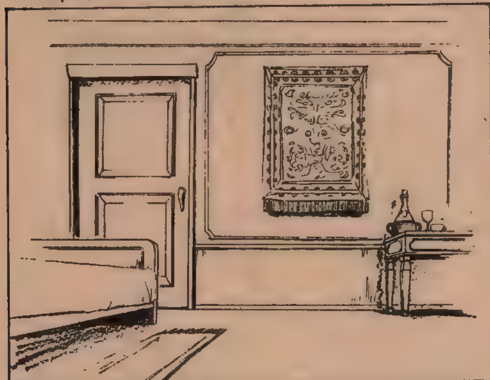
真吾もまた幼い時に両親を亡くした。長じて国連軍事教育機構平和部隊でスパイ活動を専攻し次席で卒業後、国連平和部隊の破壊工作員となった。この間、やはりひとりぼっちで友達などどこにもいなかった。やがて身寄りのないリリーを愛したが、結婚式を挙げる当日、ドクーガの末端組織の無差別テロに巻き込まれてリリーを殺されてしまう。ドクーガを憎み過去を捨てるためにグッドサンダーチームに加わりゴーショーグンのチーフパイロットになった。



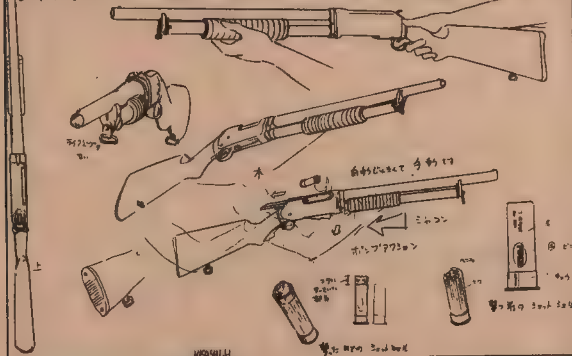
北条真吾……40年後
相変わらずの無職なのか

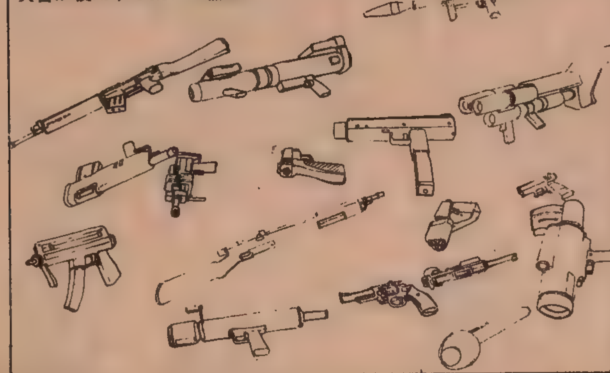


40年ぶりにレミーから呼び出されて、歴史博物館でキリーと共に待つが、レミーの事故を知らされ病院に駆けつける。そこでレミーの病気の事も知り愕然とする。



砂の街で、真吾の部屋





ドクーガとの戦いのあと、定職には就かなかった。某ホテルのバスルームで転んで複雑骨折。しばらく入院していたらしい。直情的な性格だが、亡き婚約者リリーを忘れることができないまま、レミーにも気があったらしいという、浮気な面も持っている。

キリー……砂の町で ナイフで運命の糸を断ち



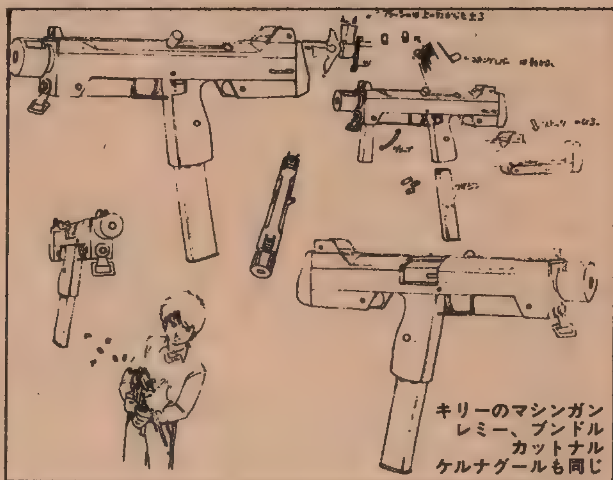
by 田中秀幸

砂の町で、キリーの運命は、あと3日と宣告されていた。



キリーのナイフ

キリーも身の寄せ所がない孤児だった。特殊養護施設に収容されたが脱走し、ニューヨークの暗黒街を仕切るスワン組のボスに拾われた。やがて〝ブロンクスの狼〟と呼ばれ恐れられる実力者となったが、なんと懲役200年にあたる子分3000人の罪の全てを一人でかぶり逃走した。警察の手から逃れるためにグッドサンダーに逃げ込み、ドクーガと戦った。



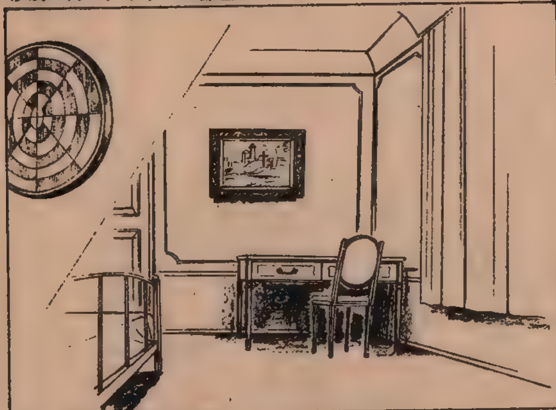
キリーのマシンガン
レミー、ブンドル
カットナル
ケルナグールも同じ

レミーが運命の2日間を生き延びることができれば、3日後の自分も生き延びられるからと、レミーの運命を仲間たちに委ねるように説得する。

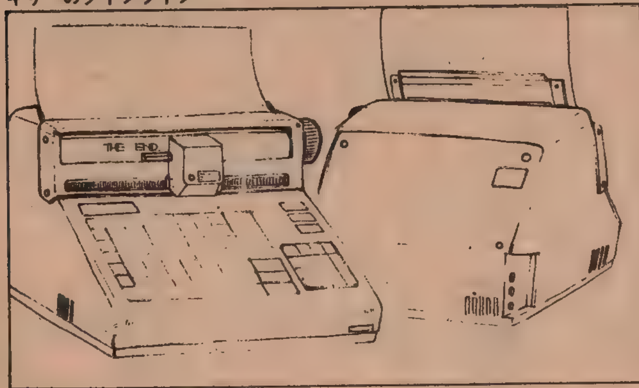
キリー……40年後
ヒゲの下にタバコの煙が

40年を経てキリーはタバコを吸うようになり、ヒゲも生やした。ドクーガとの戦いの後、自叙伝を出版するが売れず、ブロンクスの刑事になった。彼はナイフ使いの名手で、いつも自叙伝を書くための、タイプライターを持ち歩き、「俺には結局何もなかった。どう考えても何もなかった。キリー・ギャグレー自伝〝ブロンクスの狼〟第1巻　改訂十版ＴＨＥ　ＥＮＤ」と打ってはみるが気に入らなかった。あの自伝の１巻目は完成したのだろうか。





砂漠の街で、キリーの部屋とダーツ



キリーのタイプライター

「俺には何もなかった。生まれた時から、親も兄弟も灯のついた家も、何もなかった」と言うのが口ぐせだった。

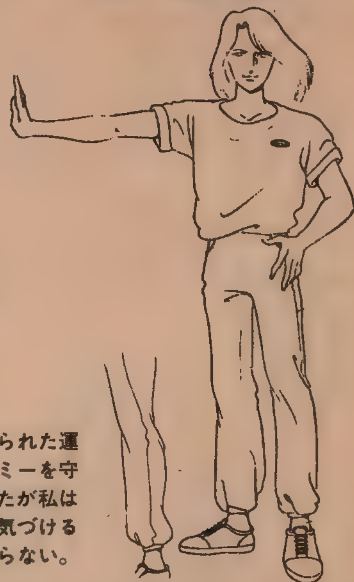
ブンドル……砂の町で 私の運命の日は過ぎたと



by 塩沢兼人

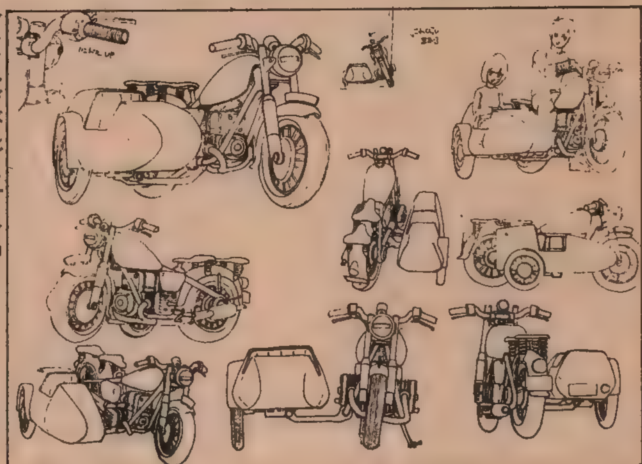






砂の町でブンドルは自分に届けられた運命の手紙の事は言わないまま、レミーを守る。一晩過ぎて、運命の日は過ぎたが私は生きていると告白し、レミーを勇気づけるのだが、それが嘘か真実かはわからない。

カジノの酒場でのブンドル

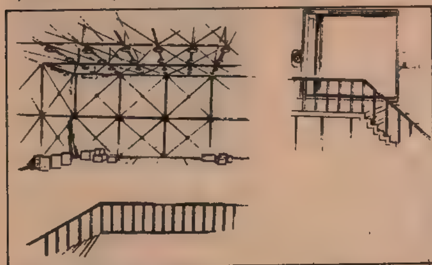


ブンドルがぶんどるサイドカー

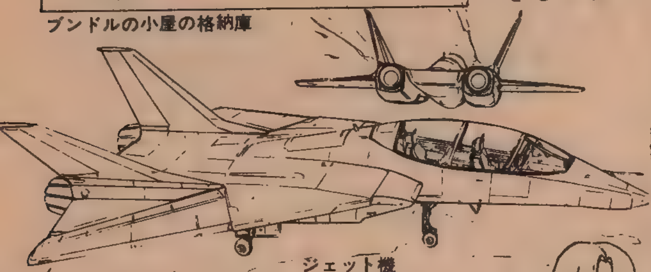
ブンドル……40年後
山奥の侘び住まいで粋に

戦いが終わって、わずか3か月の後に宇宙美学論を確立、発表した。以後行方不明となったが、木星の衛星、イオ付近で宇宙船が尺八に似た波長をキャッチした。それがブンドルではないかと噂が立ったこともある。40年を経た今、山奥の侘び住まいで、相も変わらず、縁側の行灯の灯の下でソーメンを食べたりして暮らしていた。レミーの急を聞き、病院に駆けつける。

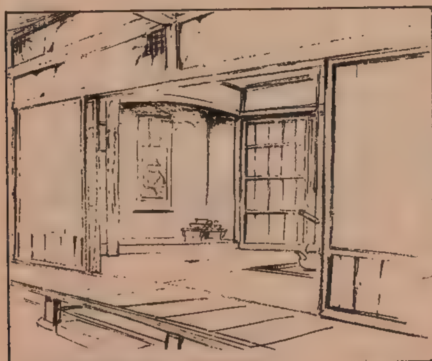




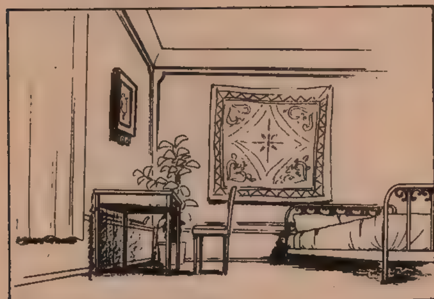
ブンドルの小屋の格納庫



ジェット機



ブンドルの山小屋



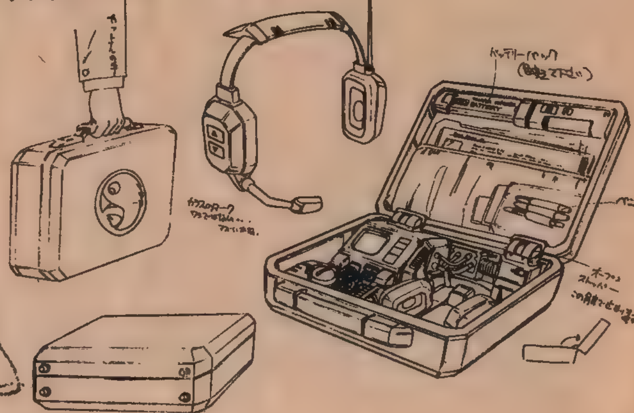
砂の街でブンドルの部屋

カットナール……砂の町で
精神安定剤を飲みながら

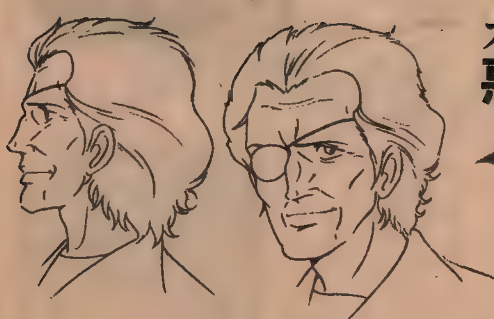


by 木原正二郎

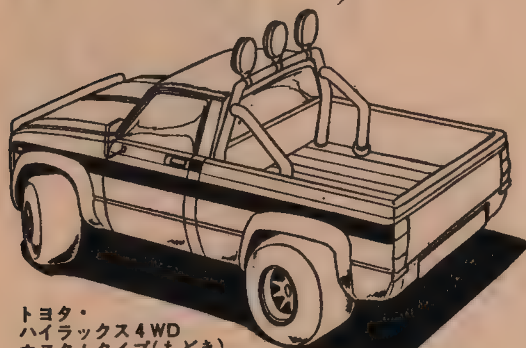
カットナールは某国大統領の一人息子として生をうけた。しかしまだ幼い時、父は暗殺された。最愛の母は彼を見捨てて大富豪と再婚した。家が高貴なだけに友達も少なく、もっぱらアメックスのゴールデンカードで超合金モデルを買っては作る日々を過ごした。カットナールもまた、孤独な少年だったのである。そんな事が彼の人生に暗い影を落としている。しかし、彼はアルコールに溺れたり、人生を落伍する事もなく、志高く前向きに生きてきた。ただ一つ頼るものは、彼が常用していた「カットナラーズ」という精神安定剤である。砂の町でも飲んでいる。彼の運命の手紙には、あと4日となっている。レミーの危機を救うために、ケルナグールと協力して、敵の本拠地に突入するための装甲車を路面電車で仕立てた。



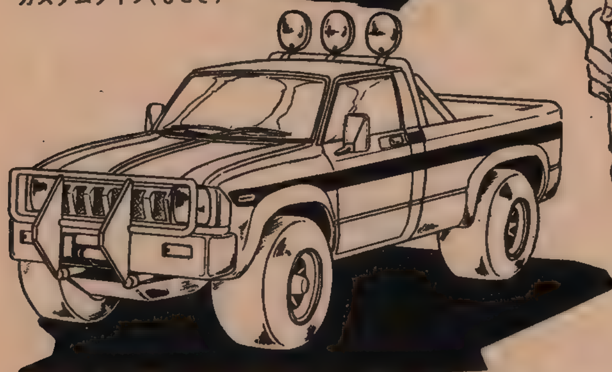
カットナー…40年後
悪徳政治家と呼ばれても



まだ野望を捨てぬのか、悪徳政治家と呼ばれ、土地ころがしなどをするようになっていた。ブンドルの山奥の土地を買収しようと日参していた。



トヨタ・ハイラックス4WD
カスタムタイプ(もどき)



戦いの後、アメリカ大統領に就任し国歌を〃双頭のカラスの下に〃と変更してひんしゅくをかう。しかしアメリカの世界制覇を目指して武力を増強していた。40年経った今、アメリアの医師会長を務め、連邦議員も兼任していた。レミーの危篤を知り、医師会に便宜をはかって専門教授を呼び寄せる。



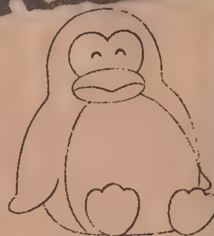
カットナルのジープの運転手





ガスバーナーと保護面

ケルナグール……砂の町で
腕ずくでレミーを守って


ブランドマーク



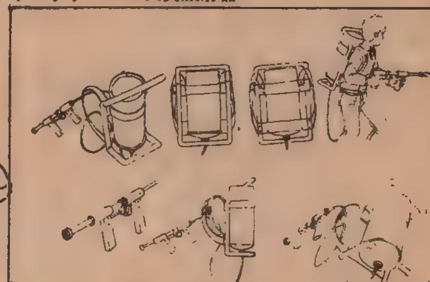
by **長堀芳夫**





ケルナグールは貧しい家に生まれ、子供の頃は手先が器用で、プラモデルなどを万引きしてはよく作ったりしていた。青年期はボクサーとして世界チャンピオンを目指し、その時のマネージャーだったヨーコと結婚した。ヨーコの父は資産家で、その財力を元にドクーガでの地位を得た。一見、粗暴なだけの男に見えるが、繊細な心も持ち合わせている。

ケルナグールの火炎放射器



ケルナグール……40年後
多忙な社長業も板につき

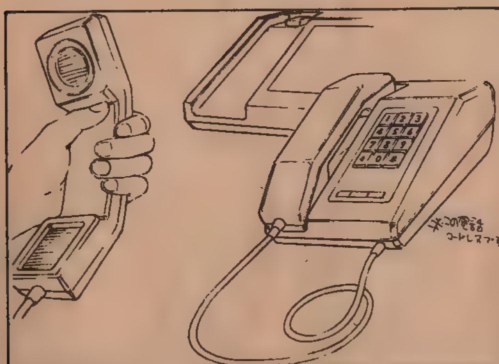
戦いの後、フライドチキンおよびハンバーグ、牛丼の世界のシンジケートに君臨するボスとなる。



ケルナグールの秘書

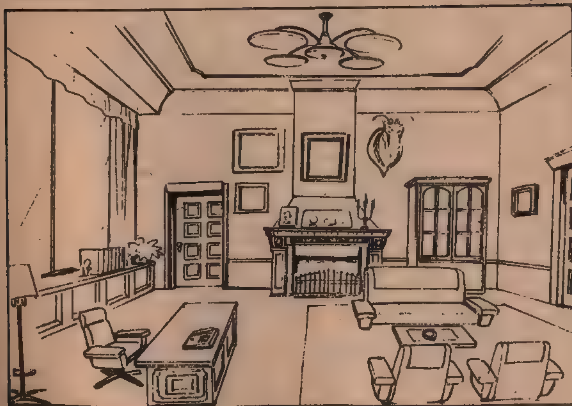
ヨーコと共に第二ドクーガ帝国の建設をもくろみ、その資金作りに奔走する毎日だった。40年ぶりのレミーからの呼び出しにも、スケジュールが詰まっていて身動きがとれず会うことをあきらめていたが、レミーの事故を知り、一切をキャンセルして病院の手配や真吾たちへの連絡など、いろいろ世話を焼く。

パーティー服



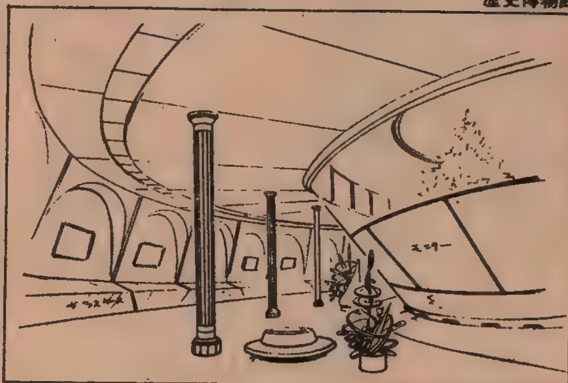
社長室の電話

社長室



メガロポリ……40年後
その日一つの強盗事件が

歴史博物館



手術中の医師と看護婦

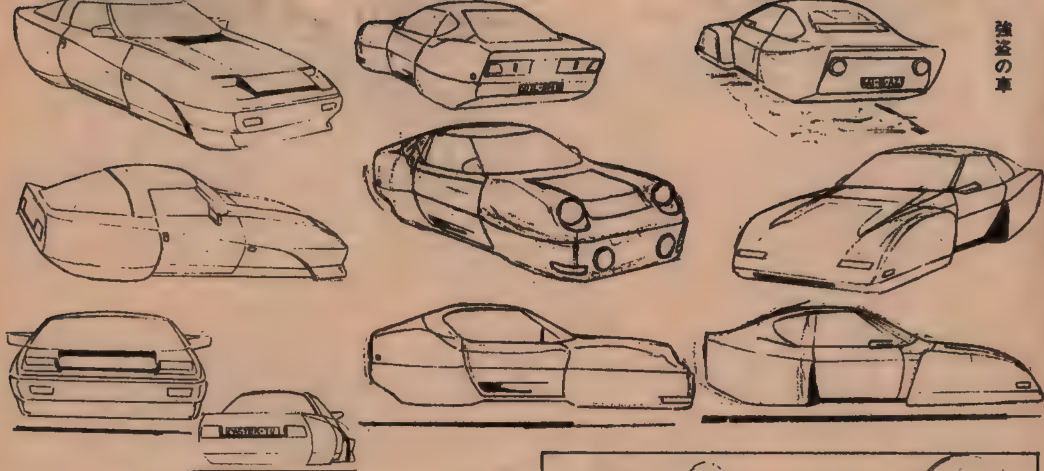
歴史博物館の女子館員

レミーの車を引き取りに来る中古車屋のおっさん

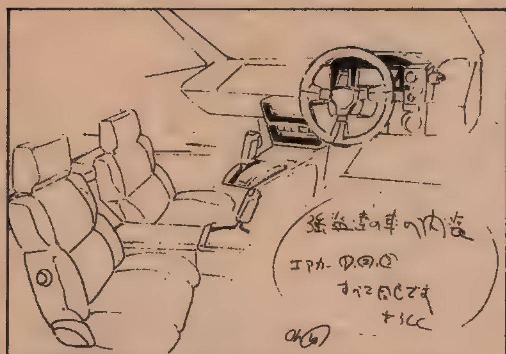
ドクーガとの戦いが終わって40年後のある日、何を思ったのかレミーは皆に会いたいと連絡をとり、メガポリススの歴史博物館で待ち合わせていた。

レミーを連れていく看護婦

中央病院の医師



強盗の車



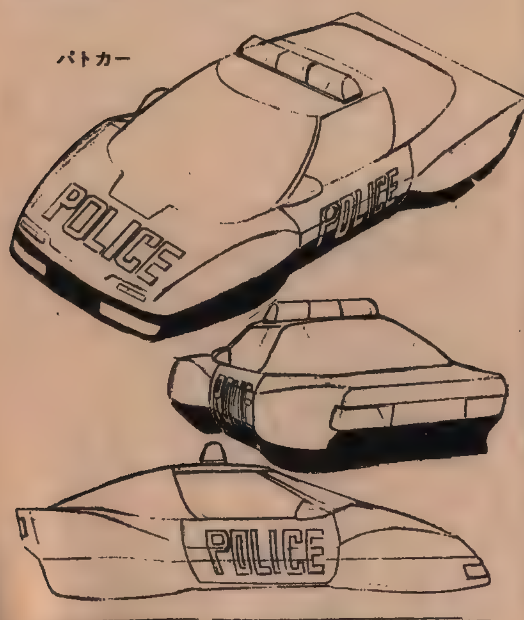
強盗車の内部



強盗たち

その日、午後2時20分、シティ13で銀行強盗事件が発生した。

パトカー



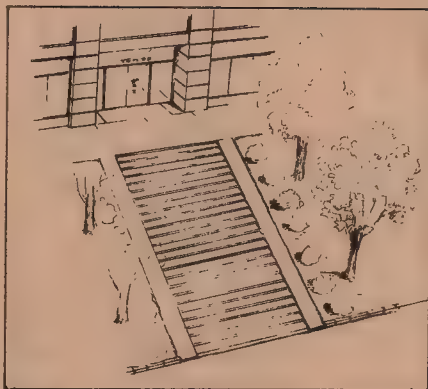


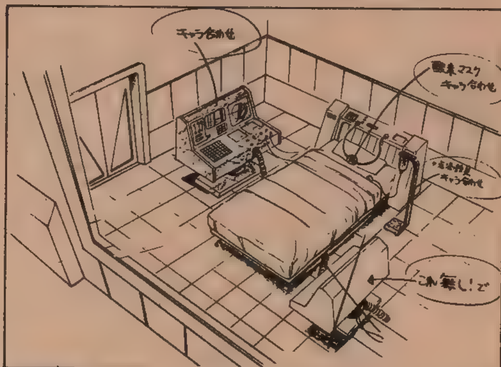


警官

メガロポリス……病院でレミーは運命と対決して

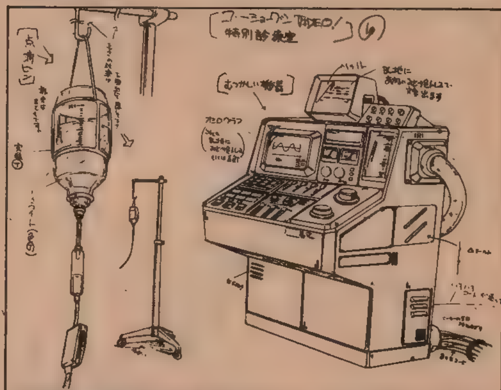
病院に運び込まれたレミーは進行性白離病と事故による重傷で、仮に手術はうまくいっても助かる確率は1%もなかった。レミーは特別診療室で運命と闘っていた。敗北はすなわち死であるが、勝利する事は奇跡だった。


玄関前



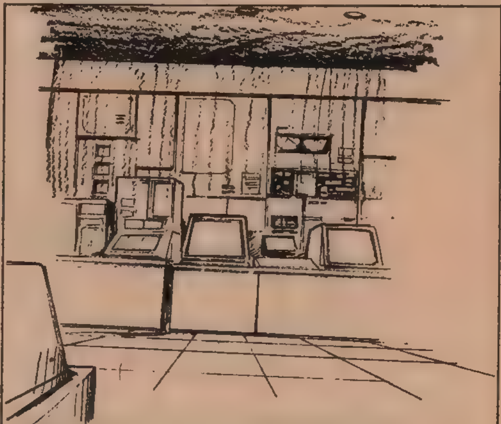
特別診療室

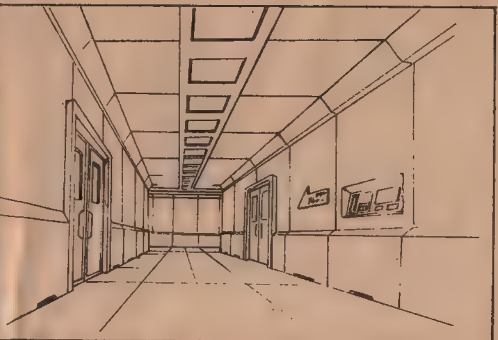

特別診療室の隣室



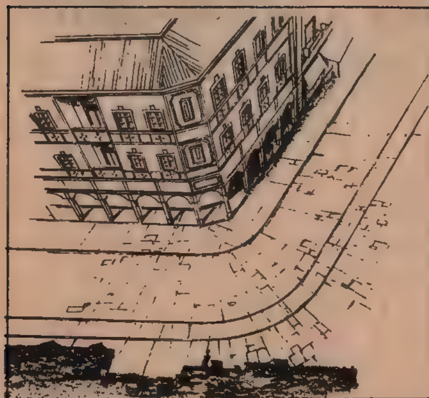
特別診療室機器&点滴ビン

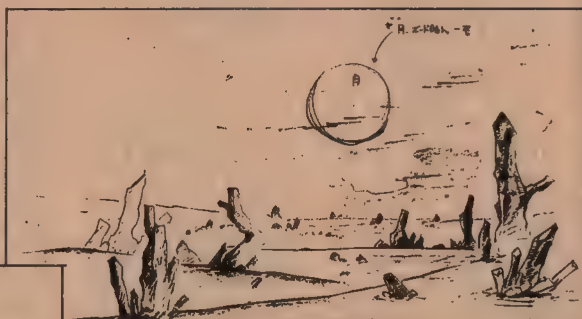

手術室


検査室

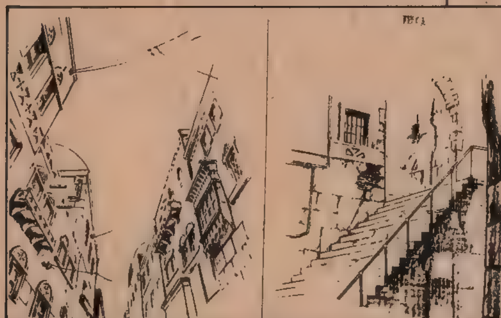

廊下

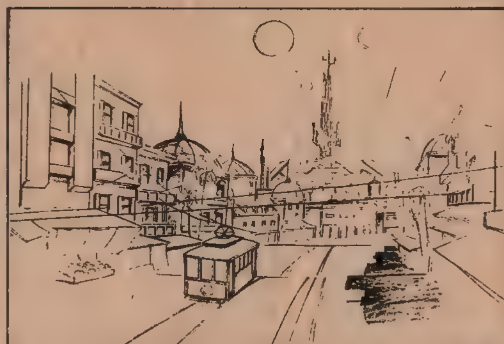
砂の町……どこにあるのか
人間の運命を取り込んで


曲がり角



砂漠

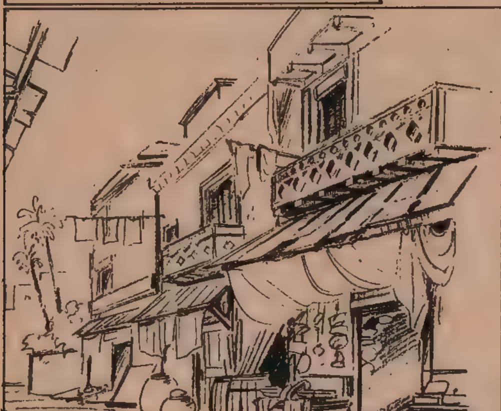

階段


夜景


裏街

そこがどこなのか、誰も知らなかった。入ると出られない運命を取り込む町だった。


俯瞰風景


裏街(参考用)


荒野の墓場

砂の町……謎の少女は
運命の手紙を届けて去り

謎の少女

老婆

少女は突然レミーの部屋を訪ね、手紙を渡した。「お前は2日後に死ぬ。それが定められた運命だ」とそれには書かれていた。そして老婆は「誰も神の定めた運命を変える事はできぬ」と言った。

砂の町……野獣は レミーの肉を食いちぎり

「運命に勝てはしない。おとなしく2日後をお待ちなさい」少女は時折現れてはそう告げて去る。

レミーが砂の町で運命と闘おうとする度に少女が現れ忠告する。なおも闘おうとすると、少女は野獣を連れて来た。野獣はレミーの目の前で、幻のレミーにのしかかり、その肉を食いちぎり骨を噛み砕いて見せるのだった。

ネコとキツネとオオカミを合わせたような姿で、動きはネコに近い。

砂の町……人々は誰もが運命の神を信仰し



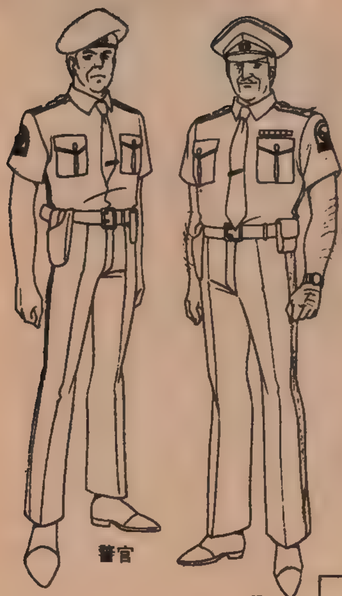
暴徒たち

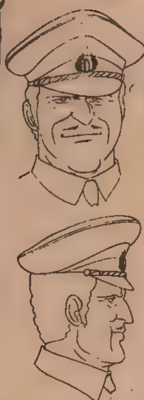
砂の町の人々は、誰もが笑わない。誰もが亡霊のようで、誰もが運命の神を信仰している。運命の神に逆らおうとする者を、彼らはけっして許さなかった。

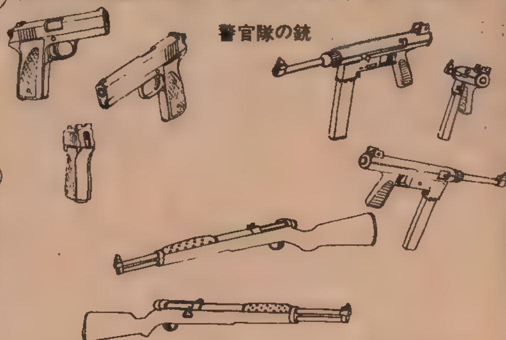


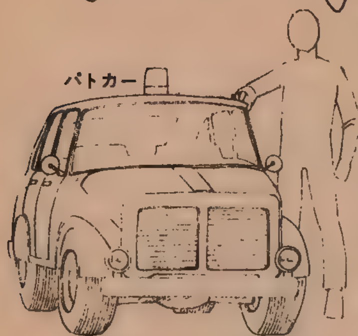
砂の町……警官は
信仰を守るために発砲し

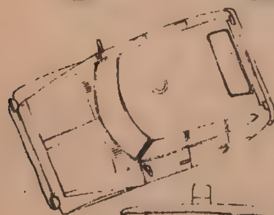
砂の町の警官隊は暴徒を鎮圧するために、銃を乱射する。弾に当たった者はそれが運命だと言い、銃の乱射は人の運命を守るためだとも言う。彼らも信徒だ。



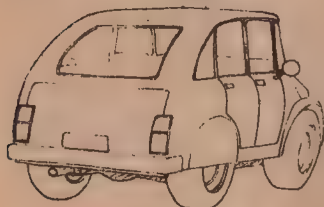


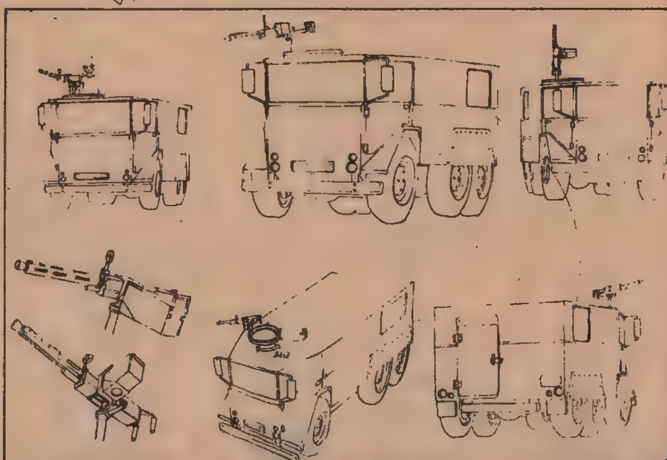




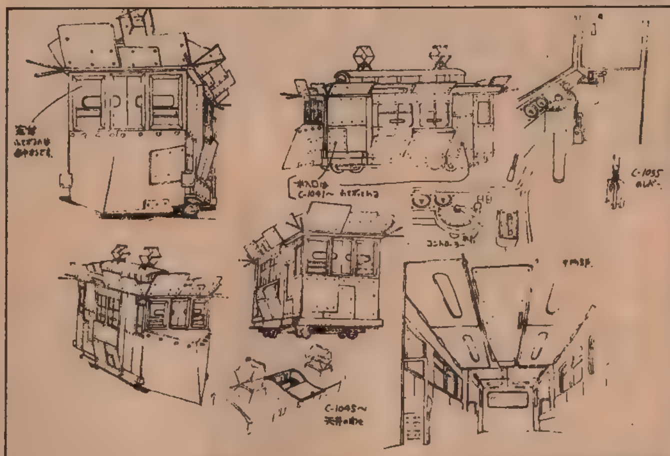








装甲車

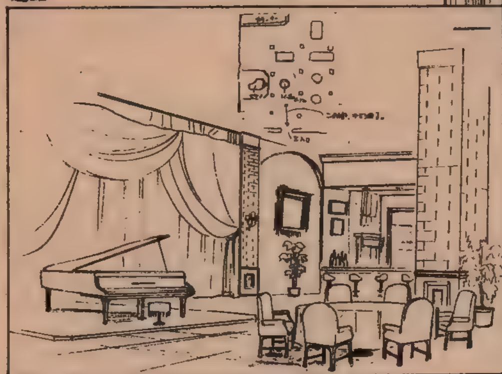


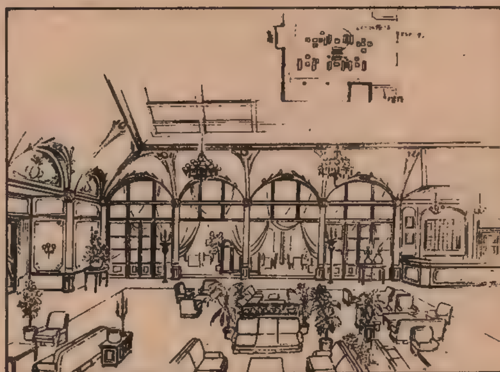
装甲路面電車

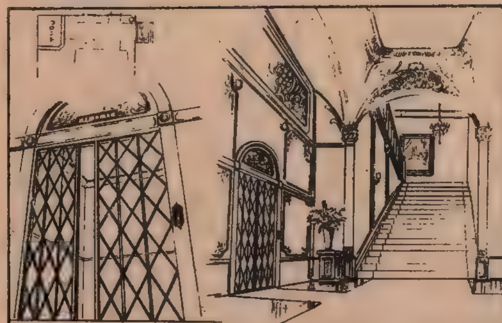
砂の町……ある朝に
レミーは血の洗礼を受け

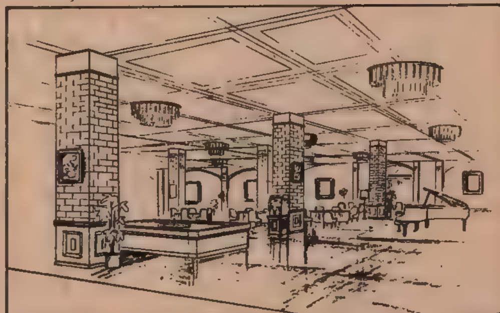

通路

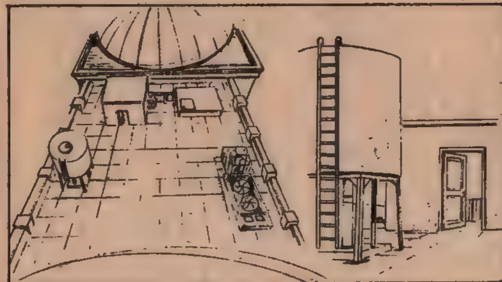

ホテル全景


ホテルの酒場


ロビー


ロビー・エレベーター

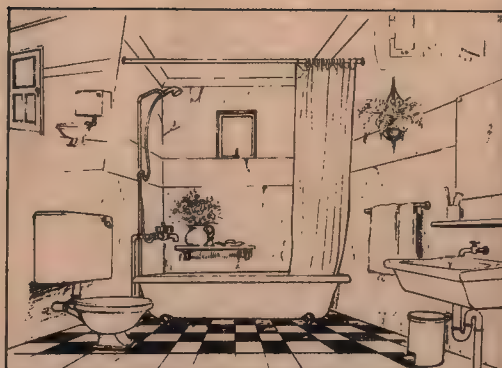

酒場


屋上

誰もがこの町から逃げる事はできない。ホテルなど頻繁に断水する乾いた町だった。突然、シャワーや蛇口から血がふき出す事があった。町の人々はこれを血の洗礼と呼んでいた。血はすぐに消える。そして死を予告する運命の手紙と死に様を写した写真が届けられる。死が近付いた者は誰もがその手紙を受け取り洗礼を受けた。そして神に祈り心の準備をした。誰もが運命に逆らおうとはしなかった。



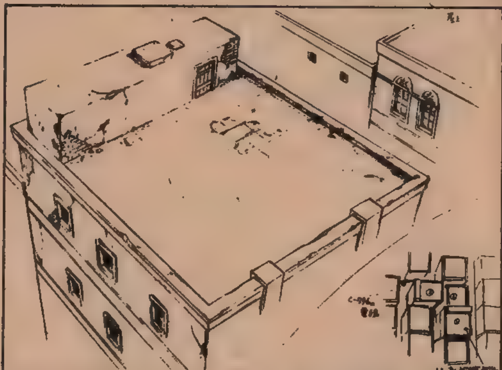
レミーがよじのぼる建物



ホテルのバスルーム



隣のビル



レミーがよじのぼるビルの屋上



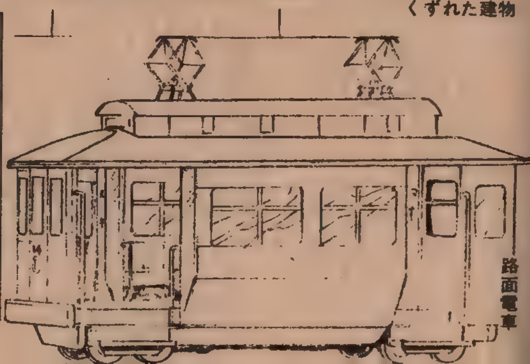
街灯のある通り



くずれた建物

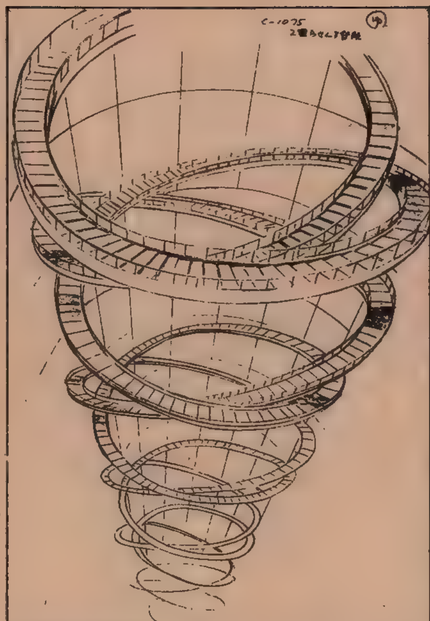


大通り

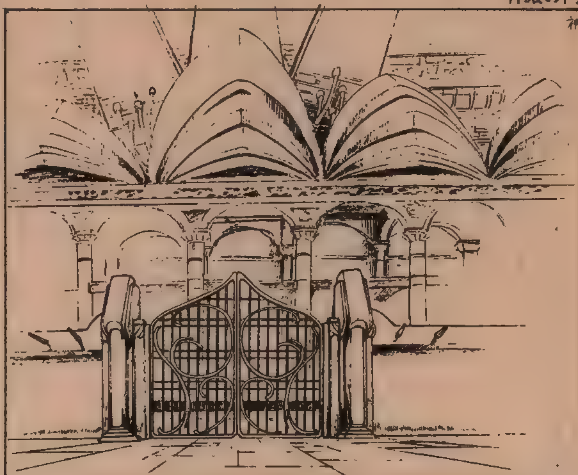


路面電車

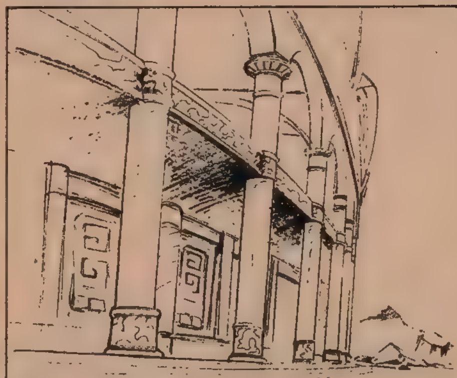
砂の町……神殿に
壁には時刻の違う時計が



二重らせん階段



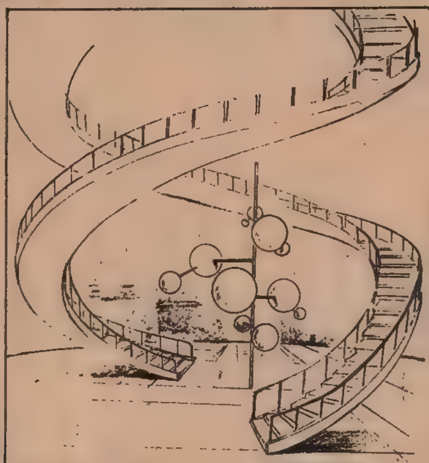
神殿の門



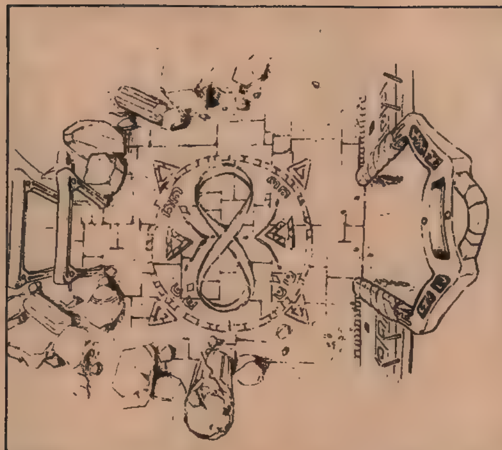
神殿下部

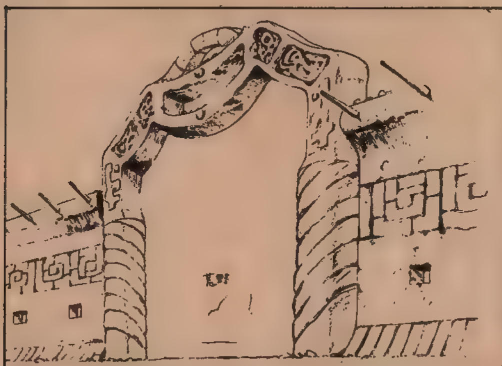


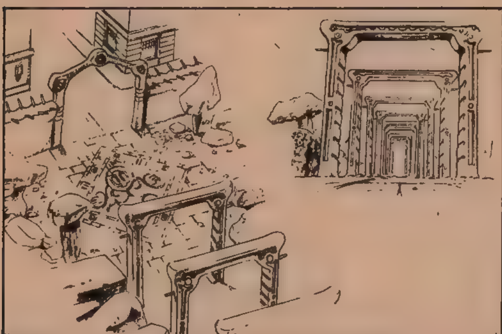
神殿

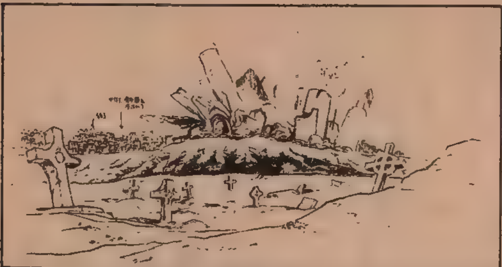


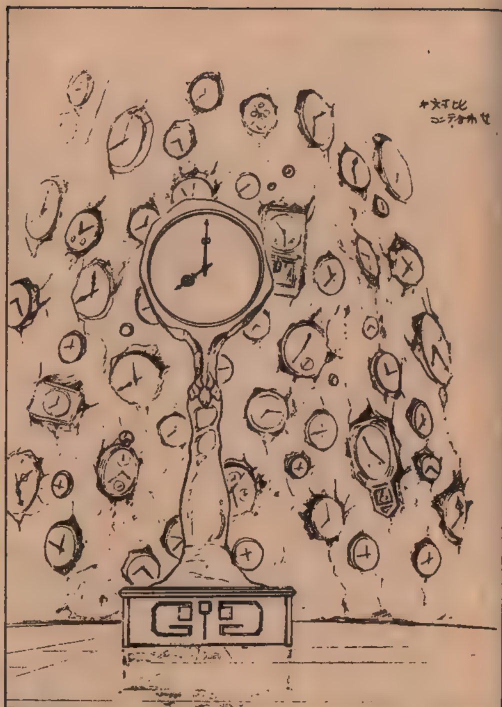
大広間

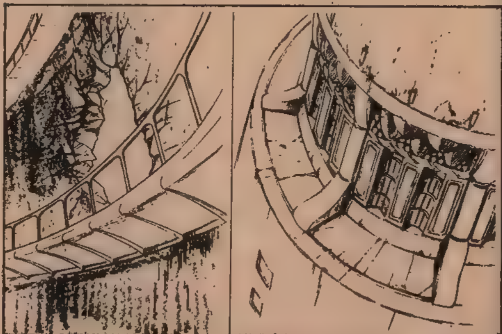

大広場


門


鳥居


原野の墓場から見た燃える神殿

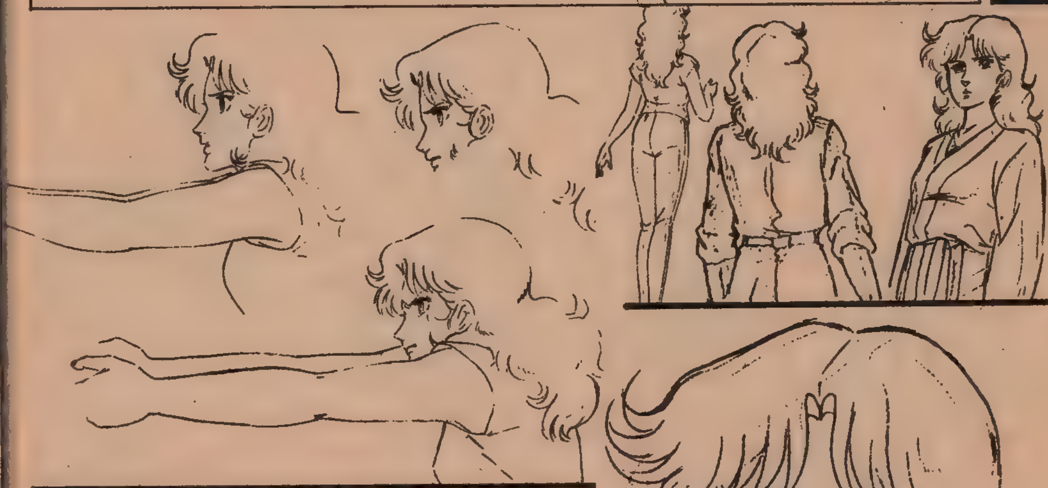

時計の間

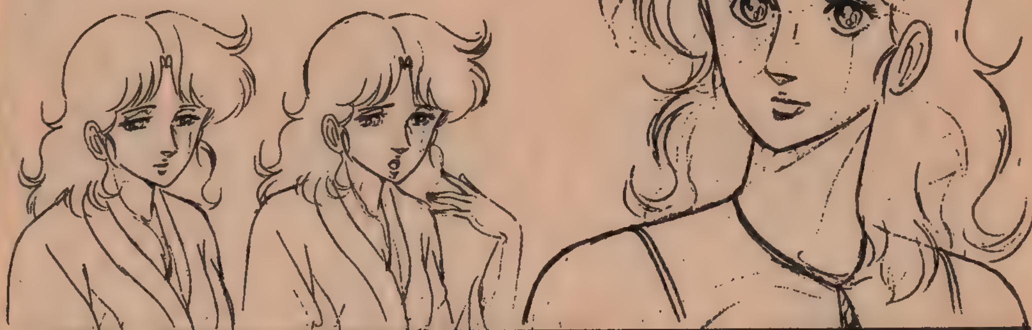

神殿上

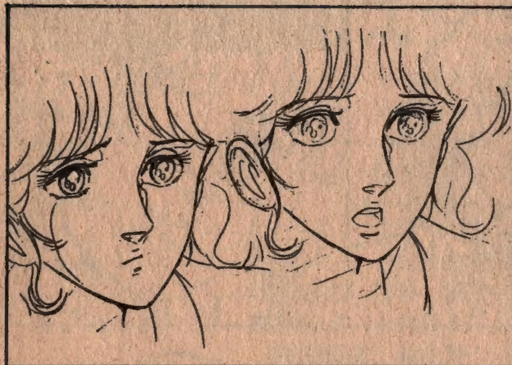
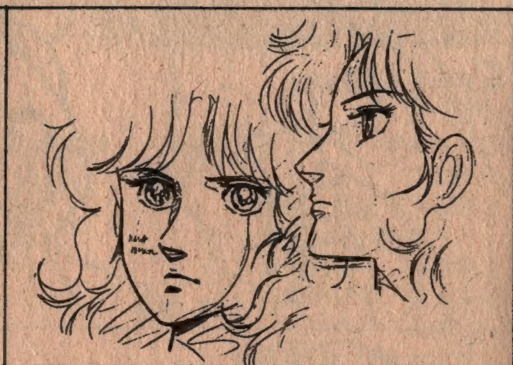
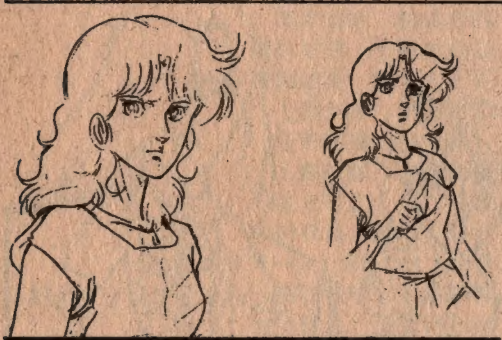
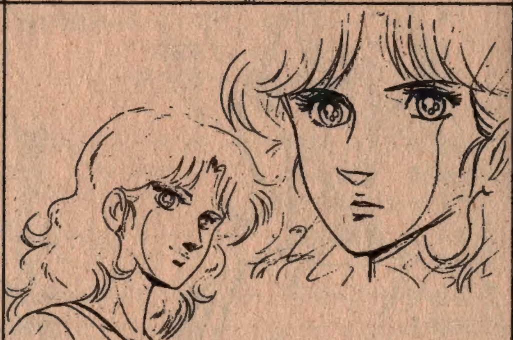
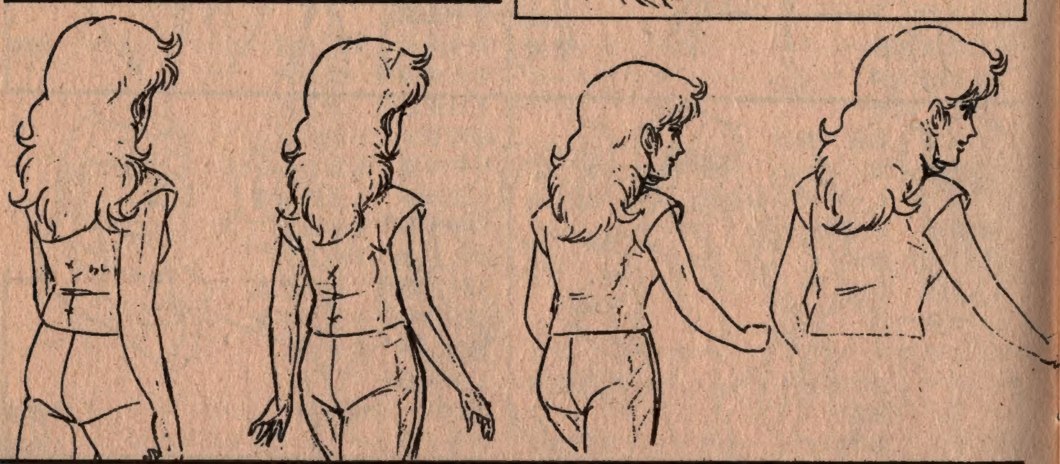
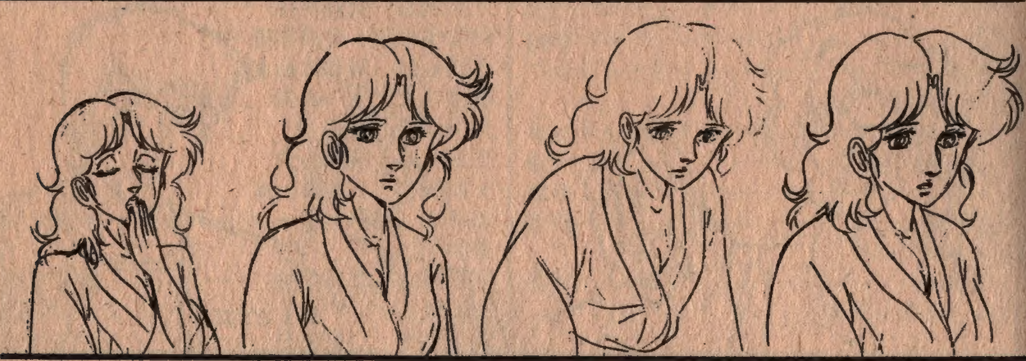

大扉

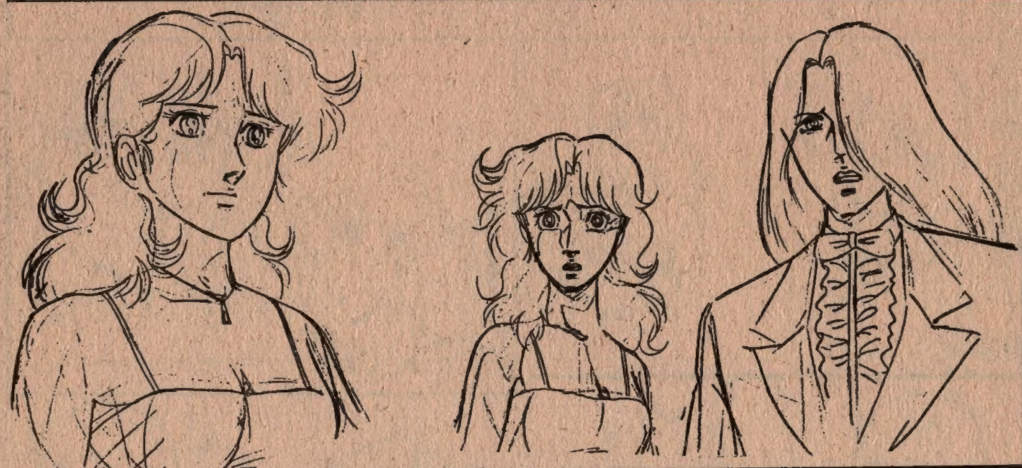
神殿は不気味にそびえ立っている。祭壇にはあの野獣が鎮座している。壁には、一つ一つ違う時刻を示した時計が、無数にかけてあり、中には文字盤のないものもあった。ここが運命を操る拠点なのだろうか。

作画監督修正表情集







スタッフ表

キャラクターデザイン……………………本橋秀之
総作画監督……………………………………本橋秀之
美術監督………………………………………新井寅雄
音響監督………………………………………松浦典良
撮影監督………………………………………橋谷誠一
作画レイアウト………………………………清水恵蔵
作画監督…………………………………………川筋豊
原画……………………長岡康史　四分一節子
奥野元子　小林ゆかり
羽原信義　鈴木伸一
栗井重紀　松田芳明
田村英樹　小椋真由美
菊地通隆　佐々木正克
上妻晋作　伏田光宏
市角博継　前島健一
工藤柾輝　大島秀範
池上裕之　大島利恵
和田卓也　村田美樹子
St.アニメアール　St.Ant Land
動画チェック……………関口重晴　工藤柾輝
古川佳正　三宅ひろみ
滝沢明美
動画……………………………鈴木浩美　坂元恵美
角弘光　伊藤久美子
溝宮宏　竹内美智子
安蒜俊江　大野香織
加々美淳　相多孝子
伊藤利恵子　増田恵子
宮田輝子　高見明男
平尾昌子　池田千絵
比毛晴美　長屋侑利子
並木富美子　細山正樹
山中泉　内川昭広
篠塚和子
美術助手…………………………山本順子　内山誠
背景………プロダクション・アイ　井上徹雄
山田勝宏　高野圭子
米田晴美　朝倉千登勢
地蔵本拓嗣　松永悦子
西永一光　井芹達郎
佐藤勝　荻原正夫
内山早苗　藤本紀子
鈴木加壽子　岩間律子
特殊効果…………………マックス向井　向井稔
千場豊
制作管理……………………佐藤訓夫　古林明子
制作デスク……………………………………下地志直
制作進行……………………松崎義之　増山貴彦

森井俊行　鬼頭叙親
村上憲治
色彩設定…………ひろかわゆり　中山久美子
仕上げ……オンリーファアライフ　片山明美
鎌田千賀子　柴山尚子
金井信子　中村みさを
成沢美和子　赤松則子
別所英彦　川村京子
石川芳子　高橋恵子
塩入真弓　グループマサ
制作協力………マジックバス　アートランド
ＡＩＣ　オンリーフォアライフ
スタジオＣＡＭ　トランスアーツ
マミプロダクション
撮影……………………………鳥越一志　松沢宏明
杉山幸夫　金沢章男
細田恒生　大久保広高
編集……………………………辺見俊男　正木直之
関一彦
効果……………………………………………伊藤克巳
調整……………………………………………大塚晴寿
録音……………………………………………整音企画
現像……………………………………………東映化学工業
テーマソング…………………「時の異邦人」
作詞　リリィ
作曲・編曲　小島良喜
歌　桑名晴子
挿入歌………「真夜中のメリーゴーランド」
作詩　リリィ・桑名晴子
作曲　桑名晴子
編曲　小島良喜
歌　桑名晴子
音楽……………………………………あかのたちお
音楽制作……………………三浦光紀　平田久男
（徳間ジャパン）
出版プロデューサー………鈴木敏夫　高橋望
宣伝プロデューサー………………………大塚勤
制作プロデューサー………………………梅原勝
プロデューサー……………………………尾形英夫
加藤博
ゼネラルプロデューサー…………………山下辰巳
監督……………………………………………湯山邦彦
原作・脚本……………………………………首藤剛志
企画……………………………………………徳間康快
佐藤俊彦
製作……………………………………………徳間書店
葦プロダクション

戦国魔神ゴーショーグン

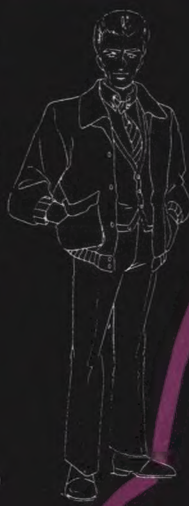
時の異邦人 ETRANGER

マイアニメ6月号ふろく

アニメ資料館

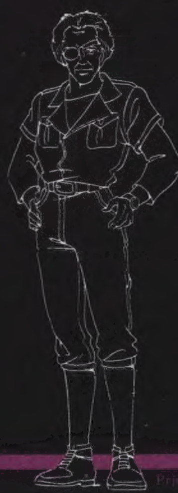
設定資料集













Printed in Japan